

パブリックコメント（募集結果）について

■ 集計結果

意見提出者数	3名
意見項目数	15件

1 健康づくり都市宣言（案）について

No	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>市が策定しているのに、主語が「私たち市民」になっているのはおかしい。「鴻巣市は」と改めるべきであろう。</p> <p>ここで挙げられている項目は市民の権利であり、行政がそれを保証するというのが都市宣言の趣旨である。</p> <p>市民の自己責任であるような表現を訂正すべきである。鴻巣市が作成し、市民に要請している関係をすり替えない表現に訂正すべきである。</p>	<p>この都市宣言は、市民が主役です。ここに掲げられている項目は市民の権利ではなく、市民自らが健康を意識して取り組むことで、自らの健康と健やかで思いやりのあるまちづくりに寄与するものと考えております。</p> <p>また、この都市宣言（案）は地域保健推進協議会で協議し、答申いただき、策定したところです。</p> <p>なお、参考資料の取組1から取組3は、市民が都市宣言の内容を実現できるように、市が実施する事業です。</p>

2 その他の意見

2	<p>■ 3つの取組について</p> <p>「行政は市民が～宣言の内容を実現できるように、次のような取り組みを展開します」のように行政と市民の関係を明確にしていきたい。</p>	<p>「鴻巣市は市民が健康づくり都市宣言の内容を実現できるように、次のような取組を積極的に展開します」に変更します。</p>
3	<p>■ 取組1について</p> <p>カロリーと運動量の関係、炭水化物、たんぱく質、脂肪、ビタミンなどの栄養素の知識など、食事と栄養の基本について説明する機会を定期的に作るとよい。</p>	<p>これらについては、職員による出前講座や運動及び食生活に関する健康教室などでわかりやすく説明しています。</p>
4	<p>■ 取組1</p> <p>特に女性向けにダイエットをする際、無理のないタイムスケジュールやタンパク質・ビタミンを維持した食事の工夫など説明する機会を作るとよい。</p>	<p>健康を保持・増進するために減量が必要とされる方には、相談の場として「いきいき健康相談」を実施しています。</p>
5	<p>■ 取組1</p> <p>ひとり暮らしの男性向け（特に高齢者）に、食事の作り方など説明する機会を作るとよい。</p> <p>男性が料理をしたり家事を手伝うことを啓発すべきだ。</p>	<p>鴻巣市食生活改善推進員協議会が公民館等で男性料理教室を開催しています。また、市との共催により年1回開催しています。</p>
6	<p>■ 取組2</p> <p>高齢者向けの無理のないストレッチや軽度の筋力養成の教室を定期的に開くとよい。</p> <p>自宅でできるストレッチ及び軽度の筋力運動の仕方を説明する教室を定期的に開くとよい。やり方を知らない人が多い。</p>	<p>市では65歳以上を対象に、ストレッチやボール体操、筋力アップ体操を中心とした「スーパー健康スタジオ」を開催しています。</p> <p>また、ラジオ体操やストレッチなど、自宅でできる簡単な運動を含めた「60歳からの健活のススメ」講座を実施しています。</p>

7	<p>■取組2 高齢者は骨粗しょう症で骨折することが多いので、整形外科で骨量を測定して無理のない運動の仕方を説明するようにするのがよい。 高齢者は膝や腰が悪い人が多いので、そうした人向けの運動の仕方を説明する教室や、リハビリテーションでも行う膝に負担のかからないプールでの歩行のトレーニングの教室を開くとよい。</p>	<p>市では30歳から5歳刻みで女性を対象に医療機関での骨粗しょう症検診を実施しています。 また、市内4ヶ所で医師の指導のもと、転倒予防や腰痛、膝痛予防を目的とした「お達者元気教室」を開催しています。</p>
8	<p>■取組3 北鴻巣駅前の広場は全面禁煙にしていきたい。 また、北鴻巣駅前に設置されている喫煙所は別の場所に移し、アクリル板などで、分煙していきたい。</p>	<p>公共の場における受動喫煙防止対策を推進してまいります。</p>
9	<p>■取組3 団地内の敷地は子どもも多いので、全面禁煙地区にしていきたい。</p>	<p>団地の敷地についての禁煙は、そこに住んでいる方々で改善していただきたいと思います。</p>
10	<p>■取組3 歩きたばこは副流煙の被害が大きい。「歩きたばこは迷惑です」と市内全域の掲示板に掲示して、条例で罰金規則を作ってください。 ごみの収集表、市の広報などに「歩きたばこは迷惑です」と啓発していただきたい。</p>	<p>鴻巣市路上喫煙及び空き缶等のポイ捨て並びに犬のふんの放置の防止に関する条例第8条で市民等は路上喫煙をしないように努めなければならないと規定しており、鴻巣駅自由通路から中山道までの間を路上喫煙禁止区域と指定しています。 今後、受動喫煙の啓発、防止に努めていきます。</p>
11	<p>ジョギングコースの路面を膝に負担のかからない、ウッドチップ舗装に変えていくべきだ。本当は土がよい。</p>	<p>陸上競技場を含め市内のジョギングコースは膝に負担のかからないウレタン舗装になっています。</p>
12	<p>健康啓発活動を進める意気込みが多すぎターゲットが見えてこないように思う。幼稚園年長児対象の料理教室とありますが、母親のある子どもを考えているのでしょうか。貧困児童や障がい児などの子どももいます。福祉を含む「市民の健康を保持増進のための食育」ということで、大人たちが良い食品、悪い食品かの知識を学ぶことが前提だと思えます。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
13	<p>今回の取組に鴻巣市民の一人として賛同します。 市民一人ひとりが健康づくりに積極的に参加して、自分の健康を推進することが大事です。 以前に比べれば自宅周辺でもウォーキングを行っている人の数が増えているように感じます。この傾向をもっと広めていくことが大切だと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
14	<p>赤見台近隣公園は早朝から暗くなるまで高齢者から児童まで多くの方が健康づくりに利用している。病院に転用することは考えられない。さきたま緑道の起点となっており、観光資源としても有効だ。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
15	<p>北鴻巣の駅前の広場を芝生のような緑地にしてお母さんが子どもを遊ばせる場所に設計しなすとよい。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p>